

教科名	工業	科目名	課題研究	
科目の目標	工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、統合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。			
履修学年	第3学年	学科・コース	工業化学科	
単位数	3単位	授業形態	個別学習・グループ別学習	
教科書	なし	副教材等	プリント等	
1 学習の目標				
<input type="checkbox"/> 自ら課題を設定し、テーマに沿った論点を立てることができるよう学習する。 <input type="checkbox"/> 課題解決の手法を検討し、法令やコストなどの諸条件をクリアするような統合化を学ぶ。 <input type="checkbox"/> 自己教育力の伸長を図り、意志決定に至る過程を個人からグループの段階ごとに学習する。 <input type="checkbox"/> 研究成果を発表する過程で、意思伝達や視覚効果などのコミュニケーション能力を養う。				
2 学習内容と進め方				
<p>学習内容は、(1)作品製作 (2)調査、研究、実験 (3)産業現場等における実習 (4)職業資格の取得 の4つの領域を主とする。この領域は複合しても構わない。学習は、自ら課題を設定するところから始める。個別に設定方法や研究方針などをアドバイスする。工業化学科での3年間の学習成果をまとめる意味でも、慎重にテーマ選定を行うこと。</p>				
3 学習の留意点				
<input type="checkbox"/> 学習の進度がそれぞれ違うので、毎回日誌を提出することで担当教員との打ち合わせを緊密にしていく必要がある。 <input type="checkbox"/> 研究発表会を実施するので、研究内容の充実と共に発表技術についても熟達すること。 <input type="checkbox"/> レポートの提出を以て修得認定を行いますので、指定した期日を守って提出すること。				
4 評価の方法				
<input type="checkbox"/> 日誌などをもとに、研究に取り組む姿勢を評価する。 <input type="checkbox"/> 担当教員とのディスカッションをもとに、研究の経過および探求姿勢を評価する。 <input type="checkbox"/> 研究発表会での取り組みを評価する。 <input type="checkbox"/> レポートから設定した課題に対する達成度を評価する。				
5 授業計画				
月	単元	学習内容	評価の観点	考查等
4	ガイダンス	・オリエンテーションを実施し課題研究の流れを把握する。		この単元を自己評価してみよう A B C
	I 課題設定	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかの課題例を示す。 ・設定課題が適切なものかアドバイスを受ける。 ・課題の設定は具体的な取り組み内容の「見通し」を含める。見通しのない課題は認められない。 ・方向性が決定したら、研究計画書を提出する。 ・設定課題に関しては課題審査会の承認を得る。 ・同一性の高い課題に対してはグループを作成し課題に取り組む。 	<p>【関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間の学習活動を基にして、自ら意欲的に課題を選定しようとする。 <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決の見通しを判断することが出来る。 ・課題解決に必要な物品（環境）を選定することが出来る。 ・課題の価値判断をすることが出来る。 <p>【技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題選定にあたって、文献やインターネット、企業への問い合わせ等様々な調査技術を駆使することが出来る。 ・具体的な計画書を作成することが出来る。 <p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の内容を正しく理解することが出来る。 ・課題が解決された場合の意義について理解できる。 	<p>考查は実施しない</p>

